

1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	TOEIC対策 I		(NKT13H)
講義名 (コード)	TOEIC対策Ⅲ B		(NKT23CB)
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	観光ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	仲 恭子	時間数	30
成績評価教員	仲 恭子	講義期間	春学期
実務者教員	いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	TOEIC® L & R Testに「慣れる」ことに特化したテキストを用い、表現、語彙を習得し、380点以上を目指す。
全体の内容と概要	テキストの問題演習を中心リスニング、リーディング、文法力を伸ばす。
授業時間外の学修	なし
履修上の注意事項等	なし

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率× 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	レストランをトピックとした問題の概要をつかむことができる	レストランに関する単語、表現を含む問題を解く。文法事項「人称代名詞」を学習する。
2	余暇をトピックとした問題の概要をつかむことができる	余暇の過ごし方に関する単語、表現を含む問題を解く。文法事項「不定代名詞」を学習する。
3	ビジネスをトピックとした問題の概要をつかむことができる	ビジネスに関する単語、表現を含む問題を解く。文法事項「現在・過去の時制」を学習する。
4	オフィスをトピックとした問題の概要をつかむことができる	オフィスに関する単語、表現を含む問題を解く。文法事項「現在完了」を学習する。
5	電話応対をトピックとした問題の概要をつかむことができる	電話応対に関する単語、表現を含む問題を解く。文法事項「時を示す前置詞」を学習する。
6	手紙やメールにをトピックとした問題の概要をつかむことができる	手紙やメールに関する単語、表現を含む問題を解く。文法事項「位置を示す前置詞」を学習する。
7	健康をトピックとした問題の概要をつかむことができる	健康に関する単語、表現を含む問題を解く。文法事項「数量形容詞」を学習する。
8	時間配分に注意しながらTOEIC Bridge模試を解き終わる①	TOEIC Bridgeの模試を解く。
9	模試で間違えた個所を理解できる①	フィードバックを通してTOEIC Bridgeの模試への理解を深める。
10	時間配分に注意しながらTOEIC Bridge模試を解き終わる②	TOEIC Bridgeの模試を解く。
11	模試で間違えた個所を理解できる②	フィードバックを通してTOEIC Bridgeの模試への理解を深める。
12	総復習①	間違えやすい項目を、定着していない項目を中心に復習をする
13	総復習②	間違えやすい項目を、定着していない項目を中心に復習をする
14	テスト	テスト
15	まとめと解説	テストFB

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	BEST PRACTICE FOR THE TOEIC® L & R Test (seibido)
参考文献・資料等	TOEIC Bridge公式ガイド&問題集 一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会
備考	